



茨城県瓦工事業組合（青年部）がボランティア活動を行いました

8月8日「屋根の日」に、市歴史博物館で県瓦工事業組合青年部がボランティア活動（瓦の点検と清掃）を行いました。青年部では27人が在籍しており、組合員の鬼澤栄史さんは「地域の方にお世話になっているので、少しでも役に立てればと思いボランティア活動を続けています。また、活動を通じて瓦の良さを皆さんに広げていきたいです」と語ってくれました。
※組合では、瓦の普及活動に努めています。詳しくはホームページをご覧ください。

この記事は、千代田義務教育学校の8年生3人が職場体験の一環として取材し作成しました。

県瓦工事業
組合ホーム
ページ



点検・清掃の様子



取材の様子



青年部の皆さんと生徒（前列中央3人）



千代田コミュニティセンターがオープン！

7月20日の千代田コミュニティセンター（旧志筑小学校）オープンに伴い、同月27日にセレモニーを開催しました。会場では、地元神輿（中志筑有志の皆さん）による演出や演奏会を行い門出を祝いました。千代田コミュニティセンターでは、会議室の貸し出しの他、図書館分館を併設しています。ぜひ、ご利用ください。

会議室などの施設の予約はこちらから →



「湖山の匠」登録者3人による 作品展示会のご案内（入館無料）

市では、地域文化の振興と市民の潤いある生活の実現を目指して、本市にゆかりがあり、芸術などの分野においてその顕著な実績が認められた3人を「湖山の匠」として今年1月に登録しました。今回、霞ヶ浦コミュニティセンター（旧あじさい館）で作品展示会を開催します。なお、入館は無料ですので、匠のすばらしい芸術作品をぜひご覧ください。



美術
（日本画）

ひざわりゆうじん
飛澤龍神さん

昭和25年（1950）石岡市生まれ、本市在住の画家。昭和61年（1986）に上野の森絵画大賞展に入選、秋季新興展にて日本美術協会賞を受賞。平成10年（1998）には新興展文部大臣奨励賞を受賞し、その後も新興展にて数多くの賞を受賞。令和4年（2022）11月には茨城県文化芸術功労者表彰を受賞。

その時々的心境を表現した作品や季節の変化をとらえた四季折々の景色、植物、花鳥、山水など、日本の自然を題材にした作品、霞ヶ浦の水辺を描いた作品がある。



美術
（日本画）

まじまひでのり
間島秀徳さん

昭和35年（1960）取手市生まれ、本市在住の画家。平成7年（1995）に、本市にアトリエを構えた。平成12年（2000）に文化庁在外研修員として、フィラデルフィア（ペンシルバニア大学）、ニューヨークに滞在。平成27年（2015）から令和3年（2021）まで信州大学の教授、同年（2021）から武蔵野美術大学の教授を務めている。

水をテーマに作品を制作し、個展を中心に活動。ギリシア語で「運動」と「変化」を意味する「キネシス」を作品のタイトルとしている。



美術
（陶芸）

つがとしお
都賀俊雄さん

昭和14年（1939）本市（旧千代田町）生まれ、本市在住の陶芸家。昭和48年（1973）に美術教師を退職し、陶芸の道に入る。

平成12年（2000）には、「真空窯焼成」を成功させる。筑波山系の山々を形作る鉱物を起源とした粘土を用い、真空容器の中でプラズマを発生させ、そこにさまざまな金属を高温で蒸発させてその金属粒子をイオンにして加速し、作品の表面に結晶を形成する処理法により、独特な光彩を放つ焼き物「つくば焼き」を開発した。



生涯学習課

029-897-0564

展示期間

10月1日（火）

～

10月27日（日）



民生委員・児童委員が地元国会議員と意見交換

8月28日、霞ヶ浦コミュニティセンター（旧あじさい館）で、民生委員児童委員協議会連合会（富田博美会長）の合同定例会で、地元国会議員2人と意見交換会が行われました。民生委員・児童委員は、地域の身近な相談相手として81人がそれぞれの地区で活動しています。意見交換会では、なり手不足の解消や地域への支援の在り方について活発に意見を交わしていました。市では、連合会との連携を強化し、広報活動を支援していきます。



民生委員・児童委員の名簿や活動内容は、市ホームページでご覧になれます →



キャリア教育推進プロジェクトにおける 教育支援に関する連携協定締結式



株式会社ヨークベニマルと協定を締結

7月31日、「教育支援に関する連携協定」を株式会社ヨークベニマルと締結しました。この協定により、本市と教育委員会および企業が協力関係を築き、職場体験の受け入れや従業員による学校での出前授業などを実施します。また、企業の価値観などを紹介し、児童生徒の発達段階にふさわしいキャリア教育を推進します。今回の協定で20社となりました。本市では、今後も次世代の人材育成につながる地域支援活動を継続していきます。